

必ず御施主様にお渡し下さい

Only One
POSTA Plus

取扱説明書

(表面)

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

ポスタ プラス

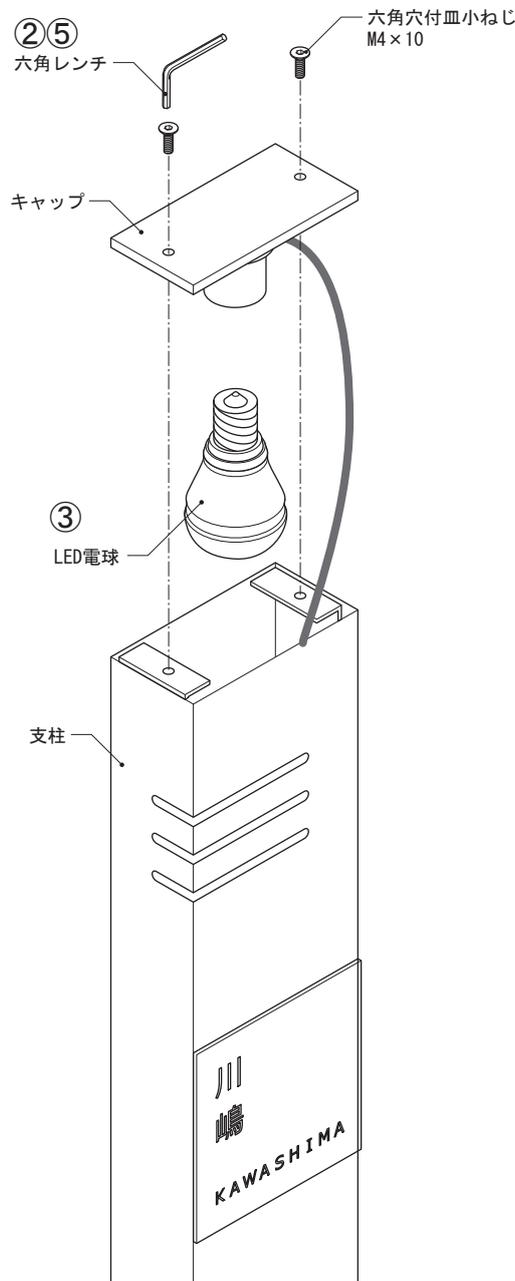
●対象製品 NA1-PSPA□□, NA1-PSPB□□

Ver. 1

D33

●LED電球の取替え●

- ①主電源を切ってください。
- ②キャップを外してください。
- ③LED電球を交換してください。
LED (E17口金) 電球色:LDA4L-H-E17/S (推奨)
- ④交換後は必ず点灯を確認してください。
- ⑤キャップを取付けてください。



⚠安全のため必ず守ってください

- 灯具の取替えは主電源を切って行ってください。
 - 感電のおそれがあります。必ず下記工事店等にご依頼ください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換してください。
 - 使用条件は、周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
 - 3年に1回は工事店等の専門会社による点検をお勧めします。
- 火気を近づけないでください。
 - 火災、延焼または故障の原因となります。
- 強い衝撃をあたえないでください。
 - 故障の原因となります。
- ホースによる直接の散水は禁止です。
 - 各機能に障害が生じるおそれがあります。
- むやみに改造・変更はしないでください。破損・感電・火災の原因となります。
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。

お手入れ方法

- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除くことが必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末永くご使用いただくために、定期的にメンテナンスをお勧めします。

修理サービスについて

- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので予めご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色味が異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 商品に異常が生じた時はお取り付けの施工店にご相談ください。
- 修理を依頼される時、下記内容についてお知らせください。
商品名、故障の状況、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。

保証

- LED照明の保証期間はご購入の日より1年間です。 購入年月日
- 保証期間内でも次の場合には有料を原則とさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 取付後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、異常電圧、指定外の電源（電圧・周波数）などによる故障及び損傷
 - 施工上の不備に起因する故障や不具合 購入先

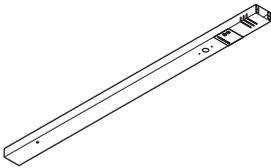
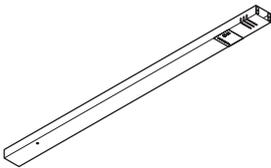
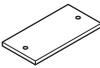
この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 本体に、ホース等で直接水をかけないでください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。
- 100V電源は漏電ブレーカーを介して接続し、D種(第3種)接地工事を必ず実施してください。(電気工事店にご依頼ください。)
- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないでください。
塗装剥がれの原因となります。

- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切に行ってください。
- 凍結の恐れがある地域には、不凍水抜栓を併設してください。
器具が凍結・破損し、漏水が発生する恐れがあります。
- 施工前、配管内・配管接続部の清掃を行い、砂・ゴミ等の異物を排出してください。異物によって損傷・破損し、漏水が発生する恐れがあります。
- 仕様の範囲内でお使いください。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等が発生する恐れがあります。
- ねじ部は素手で触れないでください。けがをする恐れがあります。



No.		インターホン付	インターホン無
1	支柱 	1セット	—
	支柱 	—	1セット
2	キャップ 	1個	1個
3	六角穴付皿ボルト (M4×10) 	2個	2個
4	ソケット 	1個	1個
5	なべ小ねじ (M3×12) 	2個	2個
6	LED電球 (E17口金) 	1個	1個
7	トラス小ねじ (M4×15) 	6個	4個
8	アンカー棒 (M8×150) 	1本	1本

No.		インターホン付	インターホン無
9	六角ナット (M8) 	2個	2個
10	六角レンチ (呼び2.5) 	1本	1本
11	トラス小ねじ (M4×5) 	1個	1個
12	ポスト 	1セット	1セット

●オプション

No.		
1	散水用水栓セット 	1セット

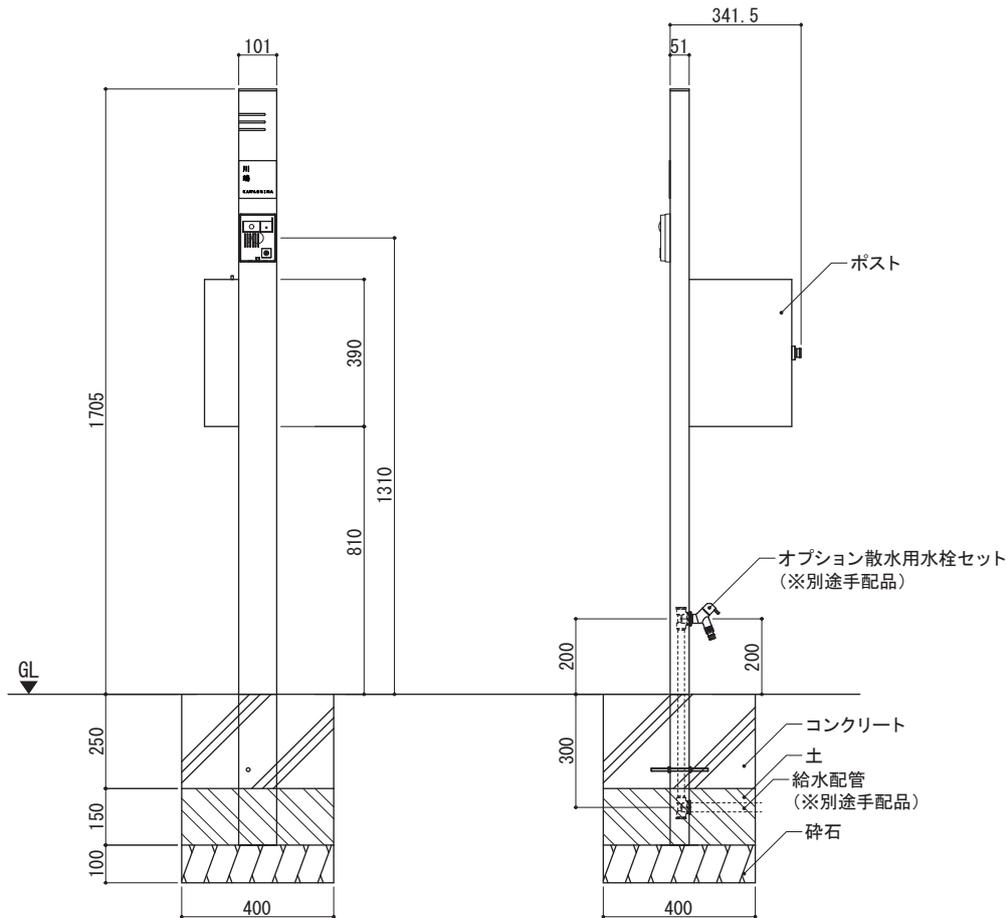
■水栓柱仕様

使用流体	水道水
使用温度	60℃以下
使用圧力	1.0Mpa (10.2kgf/cm ²) 以下

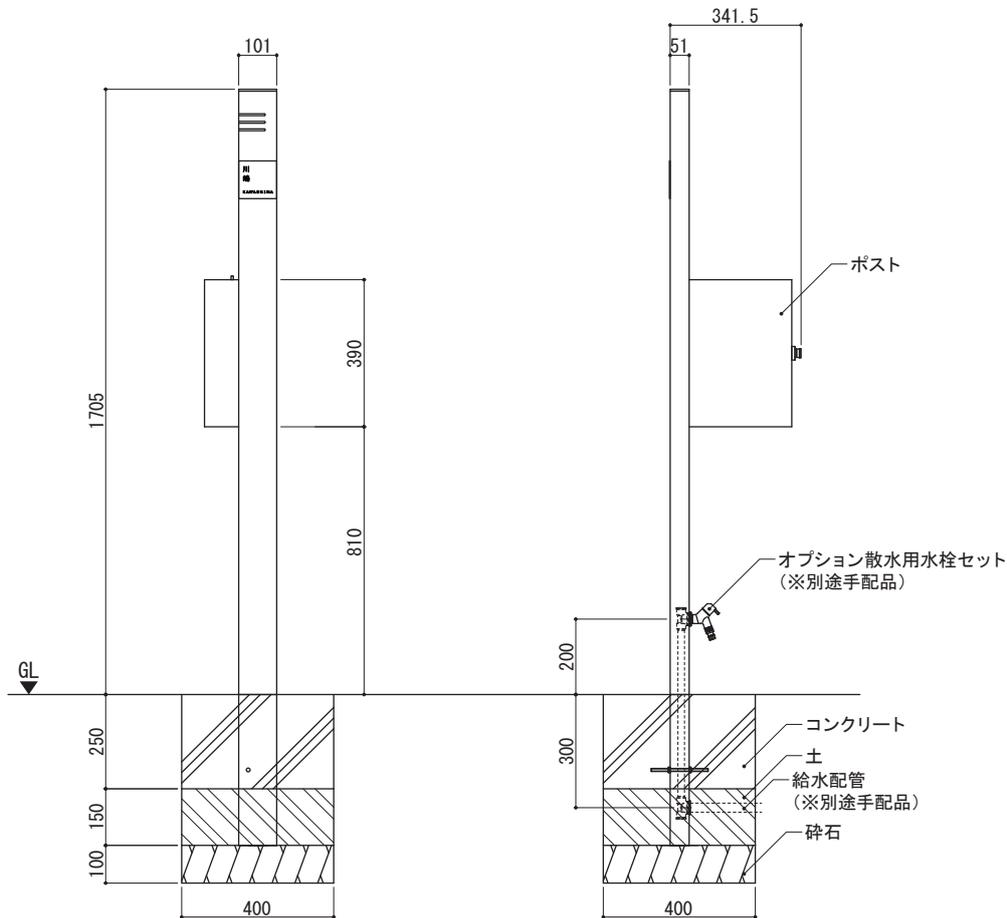
水道法性能基準適合(耐圧・浸出性能)

■ 本体寸法図

インターホン付



インターホン無

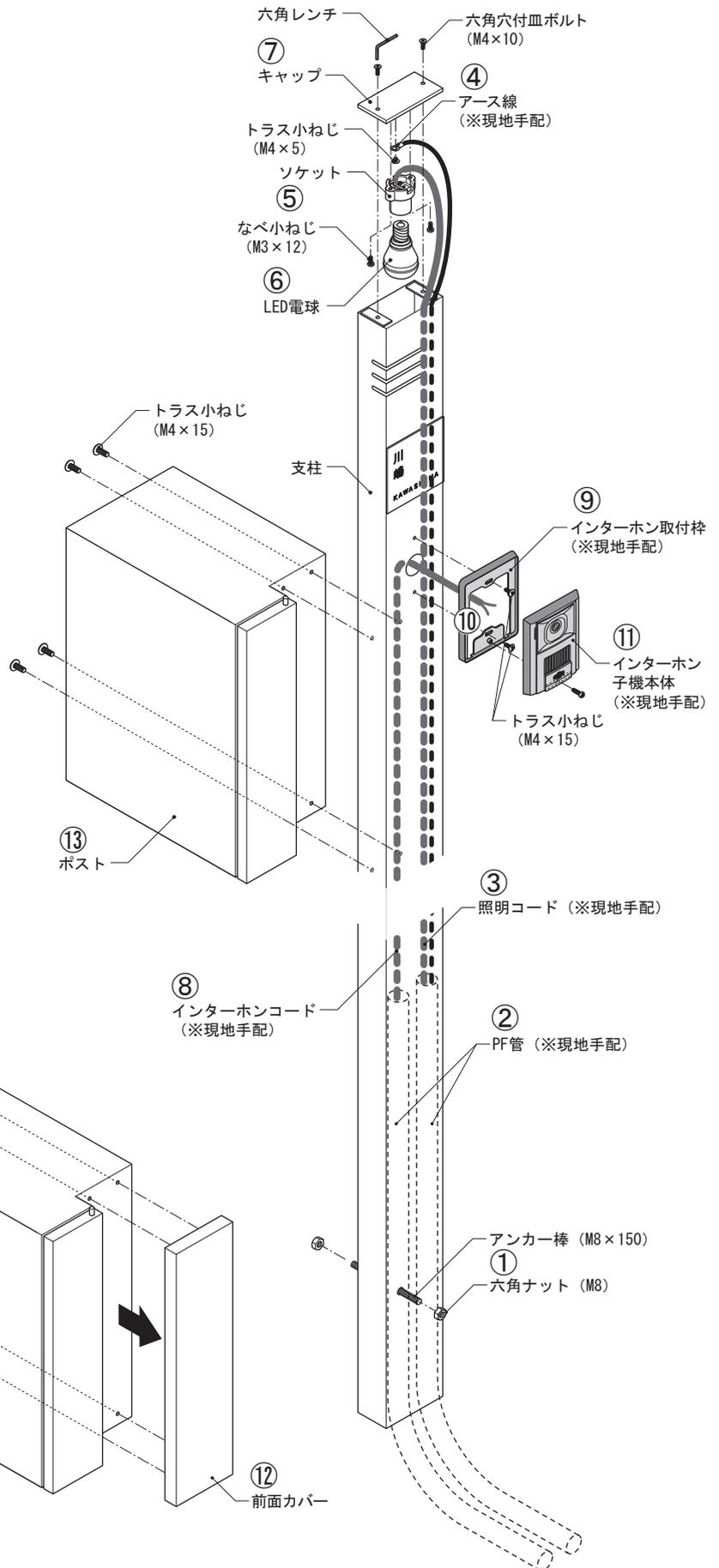


■支柱の取付

インターホン付の場合

- ① アンカー棒M8×150を支柱に挿入し、六角ナットM8で固定してください。
- ② PF管(※現地手配)を2本挿入してください。
- ③ 照明用PF管から照明コード(※現地手配)を通した後、照明コードをソケットに結線してください。
- ④ アース線(※現地手配)をトラス小ねじM4×5でキャップに取付けてください。
- ⑤ ソケットをキャップになべ小ねじM3×12で取付けてください。
- ⑥ 電球をソケットに取付けてください。
- ⑦ キャップを六角レンチを使用して支柱に六角穴付皿ボルトM4×10で取付けてください。
- ⑧ インターホン用PF管からインターホンコード(※現地手配)を通してください。
- ⑨ インターホン取付枠(※現地手配)をトラス小ねじM4×15で本体に取付けてください。
- ⑩ インターホンコード(※現地手配)をインターホン子機本体(※現地手配)に結線してください。
- ⑪ インターホン子機本体(※現地手配)をインターホン取付枠(※現地手配)に取付けてください。
- ⑫ ポスト本体の内側から取付ねじをはずし、前面カバーを取りはずしてください。
- ⑬ ポストを支柱にトラス小ねじM4×15で取付けてください。
- ⑭ 支柱をコンクリートモルタルで固定します。

支柱を支え棒で自立させ垂直・水平を確認してからコンクリートを打ってください。



⚠ ご注意

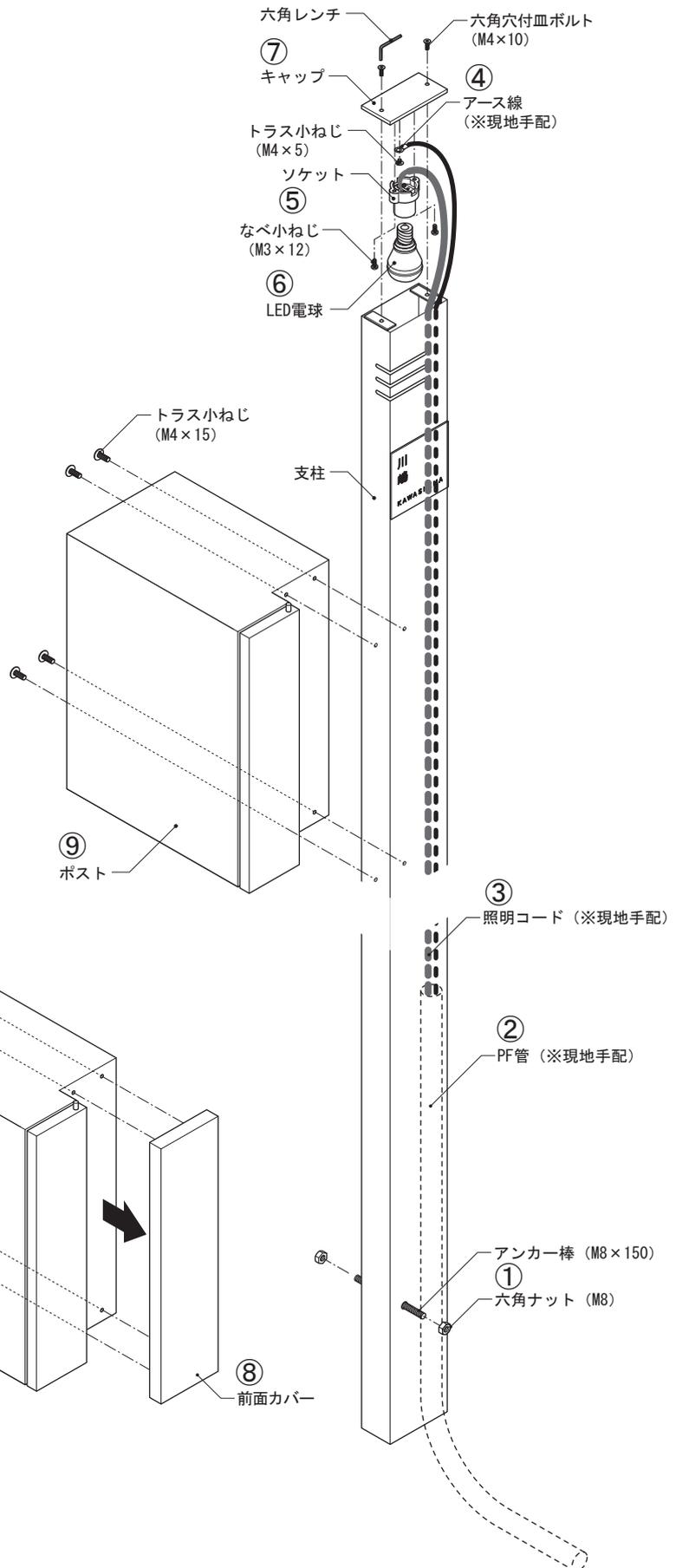
●電気配線は電気工事店にご依頼ください。

■支柱の取付

インターホン無の場合

- ① アンカー棒M8×150を支柱に挿入し、六角ナットM8で固定してください。
- ② PF管(※現地手配)を挿入してください。
- ③ PF管から照明コード(※現地手配)を通した後、照明コードをソケットに結線してください。
- ④ アース線(※現地手配)をトラス小ねじM4×5でキャップに取付けてください。
- ⑤ ソケットをキャップになべ小ねじM3×12で取付けてください。
- ⑥ 電球をソケットに取付けてください。
- ⑦ キャップを六角レンチを使用して支柱に六角穴付皿ボルトM4×10で取付けてください。
- ⑧ ポスト本体の内側から取付ねじをはずし、前面カバーを取りはずしてください。
- ⑨ ポストを支柱にトラス小ねじM4×15で取付けてください。
- ⑩ 支柱をコンクリートモルタルで固定します。

支柱を支え棒で自立させ垂直・水平を確認してからコンクリートを打ってください。

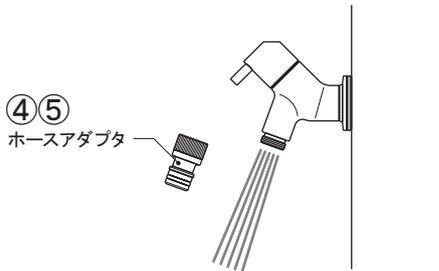


⚠️ ご注意

●電気配線は電気工事店にご依頼ください。

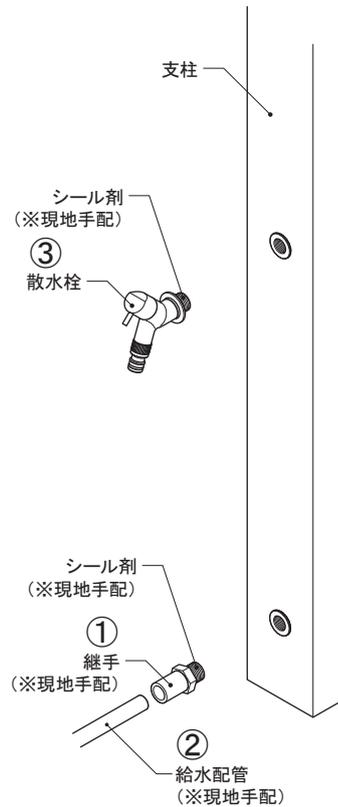
■オプション散水用水栓の取付

- ①継手等（※現地手配）を配管種類に合わせて本体下部配管部に取付けます。
- ②給水配管（※現地手配）と接続します。
- ③散水栓をシール剤（※現地手配）を用いて本体に取付けます。
- ④施工後、散水栓のホースアダプターを外してからハンドルを全開にし、水を流して配管の洗浄（洗管）を行ってください。
- ⑤洗管後、外したホースアダプターを散水栓に取付けます。



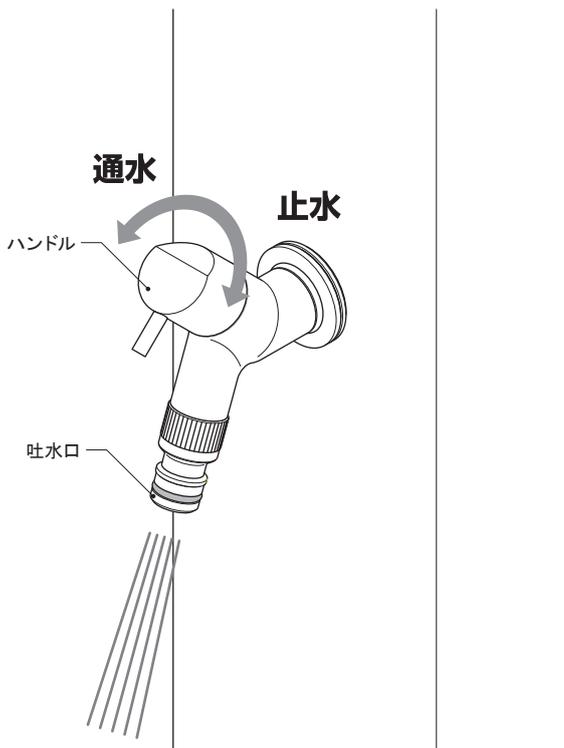
⚠️ ご注意

- シール剤が本体内部に入らないように注意してください。
- 設置後、散水栓の方向変更はしないでください。



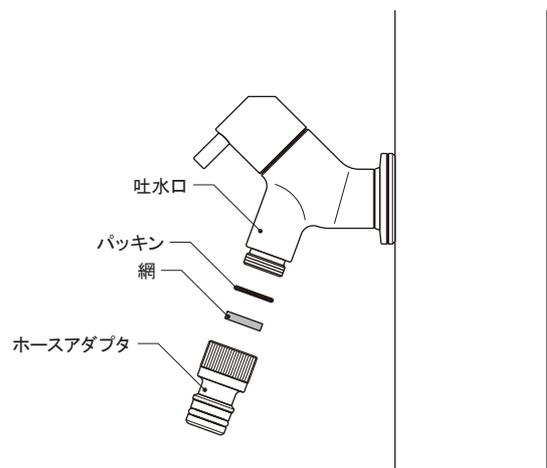
■散水栓の操作方法

- ①ハンドルを左に回すと通水し、右に回すと止水します。



■散水栓の清掃

- ①ホースアダプターを外し、網を取出します。
- ②網をブラシ等で清掃します。
- ③網・パッキンをホースアダプターに入れ、吐水口に取付けてください。



⚠️ ご注意

- 定期的に吐水口内を清掃してください。吐水量が減少したり、流れが悪くなります。